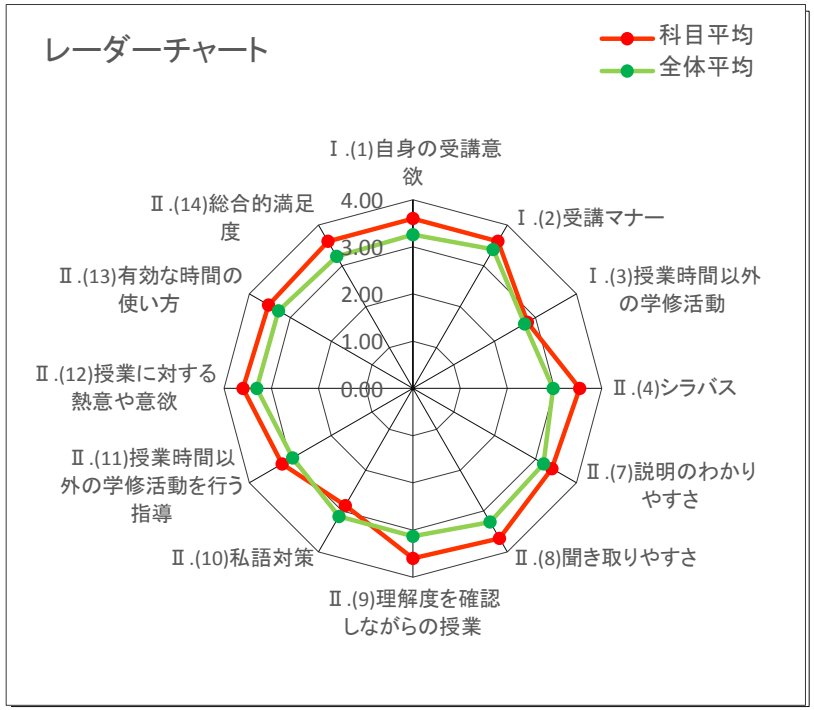
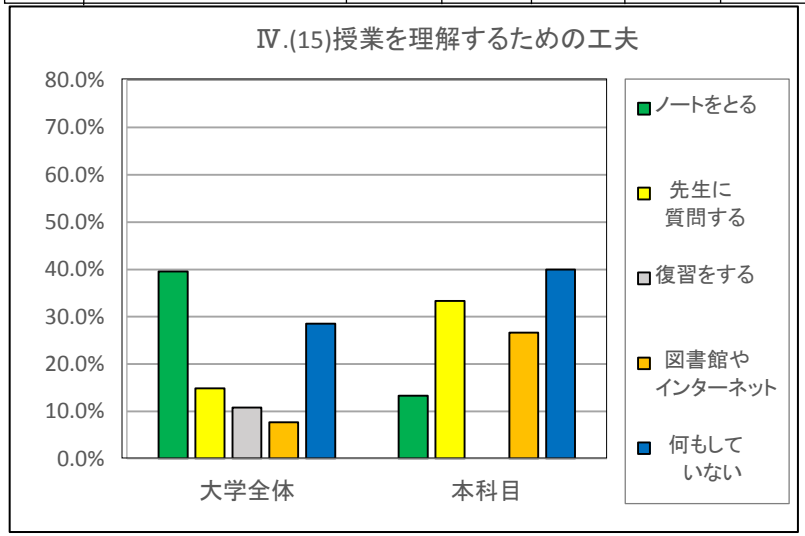
講義科目　授業アンケート結果



	設問No.	科目平均	全体平均
自身の受講姿勢	Ⅰ.(1)	3.60	3.26
	Ⅰ.(2)	3.60	3.40
	Ⅰ.(3)	2.80	2.73
講義内容・方法	Ⅱ.(4)	3.53	2.97
	Ⅱ.(5)		
	Ⅱ.(6)		
	Ⅱ.(7)	3.40	3.20
	Ⅱ.(8)	3.67	3.27
	Ⅱ.(9)	3.60	3.13
	Ⅱ.(10)	2.87	3.13
	Ⅱ.(11)	3.20	2.94
	Ⅱ.(12)	3.60	3.31
	Ⅱ.(13)	3.53	3.29
満足度	Ⅱ.(14)	3.60	3.23

※レーダーチャートの平均は4段階評価　4(そう思う)、3(ややそう思う)、2,（あまりそう思わない）、1（そう思わない）

〈※複数選択可項目〉		ノートをとる	先生に質問する	復習をする	図書館やインターネット	何もしていない
Ⅳ.(15)	授業を理解するための工夫	13.3%	33.3%	0.0%	26.7%	40.0%



	本科目平均	全体平均
自身の受講姿勢 Ⅰ.(1)～(3)	3.33	3.13
講義内容・方法 Ⅱ.(4)～(13)	3.43	3.15
総合的満足度 Ⅲ.(14)	3.60	3.23

アンケート結果に対する教員のフィードバックシート

授業年度	2014年度　前期
時間割番号	31404
科目名	映像制作Ⅰ
教員名	

①授業計画の達成度について

授業形式が通常の座学でなく演習形式であり、また各自各グループでの企画をもとにした作品作りであるため難易度や到達目標・達成度はそれぞれ違いが出てくる。そのなかで作り上げた作品そのものの評価とは別に各自の参加意識や努力度を考慮した評価をしている。

②授業の進め方について

シラバスに沿って授業を進めているが学生の自発的な発想力や作業速度に委ねられるところがある。グループリーダー（企画発案者など）の不意の欠席で授業計画が足踏み状態になることもある。重要な役割を担った者やただ参加しているだけという開きのあるなかグループ作業の多様さがあり、個別指導に近い。一概には言えないがアンケート結果から見ると受講姿勢はいいと思われる。

③アンケート全体を通しての自己評価、及び、今後の授業改善計画について

受講者には各自の想像力やグループの総合スキルの差などがあって当然ではあるが、それぞれの興味や好奇心に合わせて可能な所までの指導で学習意欲を高め、達成度や作品の完成度を上げていければと思っている。

奈良学園大学